

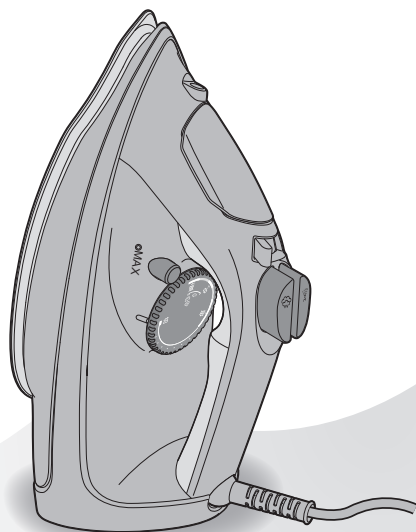
Panasonic®

取扱説明書 スチームアイロン

家庭用

日本国内専用

品番 **NI-U700**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.2~5)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「商品登録」をしてください。(詳しくはP.19をご参照)

もくじ

はじめに

安全上のご注意	2
お使いになる前に	6
各部のなまえ	8

使いかた

使いかた	9
使い終わったら	13

お手入れ

お手入れのしかた	14
----------	----

必要なとき

よくあるお問い合わせ	16
故障かな?	17
定格・仕様	18
保証とアフターサービス	20
保証書	裏表紙

保証書付き

安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。



 実行しなければならない内容です。

警告

火災、感電、やけど、
けがなどを防ぐために





本体は

-  ● 本体の近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使用しない
(火災の原因)
- 水につけたり、水をかけない
- 蛇口から直接給水しない
(感電・やけど・ショートによる火災などの原因)
- めれた手で使用しない
(感電やショートによる火災などの原因)
- 落下させない
落下などで本体に損傷や水漏れがある場合は使用しない
(発火や感電の原因)
- 改造・分解・修理しない
(発火や異常動作によるけがの原因)
→修理はお買い上げの販売店にご相談ください
-  ● 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、
補助を必要とする人（子供を含む）だけで
使用させないようにする
製品で子供が遊ばないように注意する
(やけど・感電・けがの原因)




警告

電源プラグや電源コードは

-  ● 電源コードを束ねたまま使用しない
(火災や感電の原因)
- 電源プラグをコンセントに差し込んでいる間はその場を離れない
(火災の原因)
- 電源コードや電源プラグを傷めない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、高温部に近づける、
重いものを載せる、挟み込む など
(感電やショートによる火災などの原因)
→破損した場合は、販売店へ修理を依頼してください
- コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない
(やけど・感電・ショートによる火災などの原因)
- めれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない
(感電やけがの原因)
- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない
(電源コードに負荷がかかり断線し、
やけど・感電・ショートによる火災などの原因)
-  ● 交流 100 V で使用する<日本国内専用>
- 延長コードは使用せず、定格 15 A 以上のコンセントを単独で使用する
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込む
(火災や感電の原因)
- 電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する
(湿気などで絶縁不良になり、火災の原因)
→電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください



異常・故障時には

-  ● 直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(火災・感電・けがの原因)
- 異常・故障例
 - 電源コードが傷んでいる（ひび割れ・中の電線が見えるなど）
 - 本体や電源プラグ、コードが異常に熱くなったり、変形・変色している
 - 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
 - こげ臭いニオイがする
- すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

やけど、衣類の傷み
などを防ぐために



本体は



- 高温部(アイロン面・タンク下部)に触れない
(やけどの原因)
- 傾けたり、前後にはげしく動かさない
(湯漏れによるやけどの原因)
- 常温の水道水以外をタンクに入れない
(製品の破損によるやけどや衣類を汚す原因)
- 熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない
(壁や家具を傷める原因)
- 内部にピンや針金などを入れない
また、衣類に縫い針などをさしたままアイロンをかけない
(本体内部に入り、発火の原因)



- 使用後は排水する
(前回使った水が本体内に残っていると湯が漏れ、やけどの原因)

電源プラグや電源コードは



- 電源プラグにピンやゴミを付着させない
(感電やショートによる火災などの原因)
- 電源コードがねじれたままで使用や収納しない
(電源コードに負荷がかかり断線し、やけど・感電・ショートによる火災などの原因)



- 給排水時は、電源プラグを抜く
(感電の原因)
- 使用時以外は、温度設定ダイヤルを「切」に合わせ電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く
(電源コードに負荷がかかり断線し、やけど・感電・ショートによる火災などの原因)

⚠ 注意

次のことも注意する



- 熱いスチームに触れない
 - ・スチームが透過するアイロン台を使用するときは、アイロン台の下に手や足などを入れない
 - ・手、ひざ、身体にかけない
 - ・アイロン台からはみ出した状態でスチームの操作をしない
 - ・着用したままの衣類にかけない
- カルキクリーニング時はアイロン面からスチームや熱湯が出るため、顔や手などを近づけない
(やけどの原因)


- ショットボタンは2秒間隔より早く連続して押さない
- ショットの勢いが弱くなったら、ショットボタンは押さない
(湯漏れによるやけどの原因)

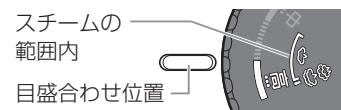
- 織物製品以外(皮革製品など)に使用しない
(織物以外の製品を傷める原因)



- 下記の織物に使用する場合は、目立たない所のためにしげをする
また、布地のテカリを防止するため、アイロン台使用時はあて布をする
 - ・高級品や特殊加工品(ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなど)
 - ・低温・中温表示などの熱に弱い布地や色の濃い布地
(衣類を傷める原因)

- 湿った衣類(霧吹きした衣類)は、ドライでアイロンかけをする
(本体から湯滴が飛び出しやけどの原因)
- 平らで安定した場所で使用し、安定した所に立てて置く
(毛足の長い敷物や不安定な所に置くと、転倒して敷物の損傷・けが・やけどの原因)

- ハイパワースチームで使用するときは「高」、ノーマルスチームで使用するときはスチームの範囲内「」に合わせる



- 「中」に設定したときは、スチーム切替レバーを「ノーマルスチーム」にする
(湯漏れし、やけどの原因)



「安全上のご注意」のイラストは実際の商品と異なる部分があります。

お使いになる前に

本製品のはたらきについて

本体に表示しているアイコンは、はたらきを示しています。

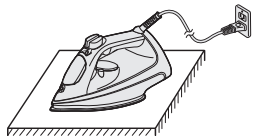


自動ヒーターオフ機能



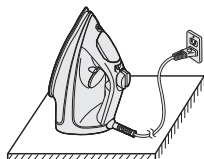
Auto-Off

水平の状態で放置したとき



約 1 分後、自動的に電源が切れる

立てた状態で放置したとき



約 10 分後、自動的に電源が切れる

- 続けてご使用になるときは、水平の状態で前後に数回動かしてからお使いください。アイロン面の温度が上がります。また、パイロットランプが点灯している場合は、消えるまで待ってからお使いください。

ショット機能



Power Shot

使いかたの詳細は [P.12]

スプレー機能



Spray

使いかたの詳細は [P.12]

目詰まり防止機能



Anti-Calc

タンクに内蔵された目詰まり防止剤の効果でスチーム穴の目詰まりを起こしにくくします。

水漏れストッパー機能



Anti-Drip

使用中に、アイロン面の温度が下がると、スチームが止まります。(水漏れ防止) ストッパーがはたらくと、「ピン」と音がします。

衣類を確認してください

- 皮革製品類には使用できません。
- 熱に弱い布地や色の濃い布地、生地の手厚みによっては衣類を傷める場合があります。目立たない所のためしげをしてからご使用ください。

スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

スプレーのりなどの仕上げ剤は

- 洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「ドライ」でアイロンかけを！ [P.10]
- 少し固めに仕上げたいときは

スプレーのり → アイロンかけ(ドライ) を繰り返す。

(一度に多量のスプレーのりをかけると、アイロン面にこびりつく原因になります)

洗濯のりづけをした生乾きの衣類は

- 「ドライ」でアイロンかけを！

アップリケや裾上げテープなど、のりがついているものは

- 必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

お願い

- アイロン面にのりが付着したときは、お手入れを！ [P.14]
(そのまま使うと、のりがこびりついて取れにくくなり、衣類に汚れが付着する場合があります)

アイロンかけのポイント

すべらせる



シワをのばそうと力を入れると逆効果。軽くすべらせるようにかけましょう。

押さえる



折り目をはっきりつけたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。
• スラックスの折り目やブリーツなどに

浮かせる



毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。
• セーターなどに

縫い目



細かいシワが残らないように片方の手で引っ張り気味に。

袖口



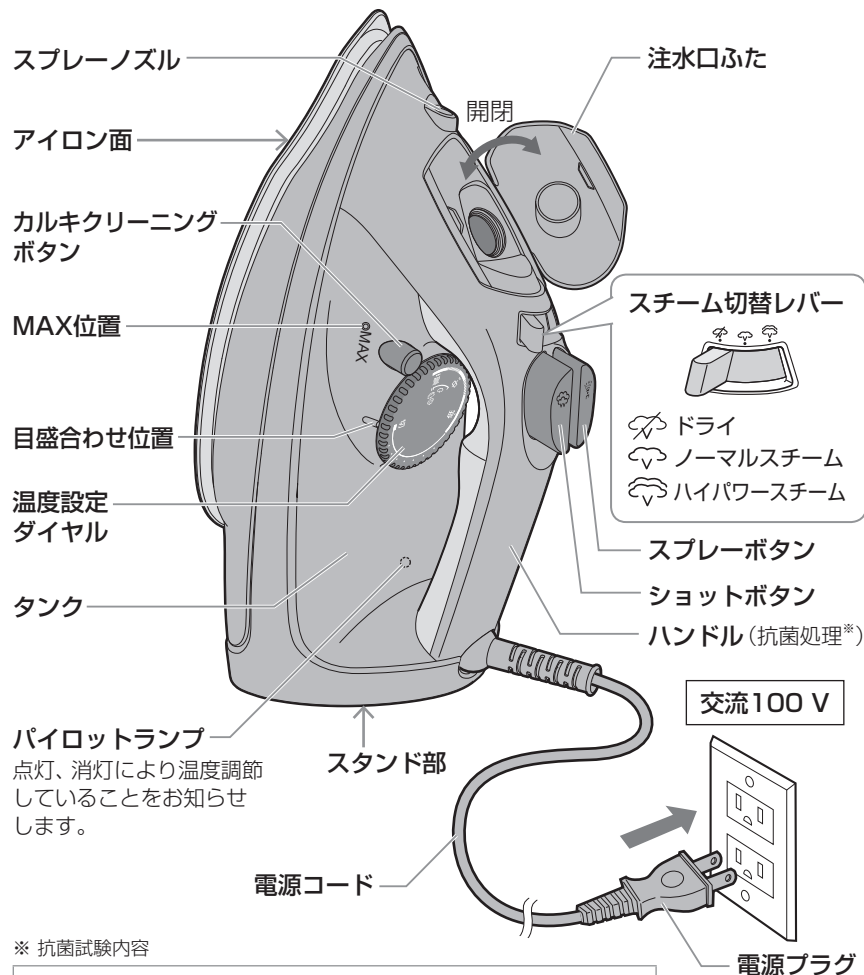
内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

襟



引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

各部のなまえ



※ 抗菌試験内容

【試験機関及び試験成績書発行番号】

- (一財) ボーケン品質評価機構 試験番号 25020004798-1
- 財団法人日本食品分析センター 第20100895001-0101号

【試験方法】フィルム密着法 JIS Z 2801

【抗菌対象】ハンドルを構成する上下2部品

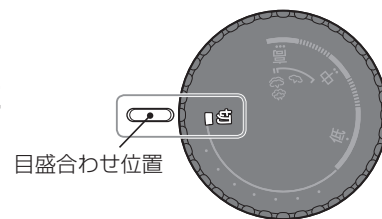
【抗菌方法】樹脂に抗菌剤を練り込み。塗装部品は、塗装に抗菌剤を添加

【試験結果】2部品とも、抗菌活性値2.0以上を確認

使いかた

- 給水は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1 アイロンを立てて置き、温度設定ダイヤルを「切」に合わせる



2 タンクに水道水を入れる (ドライで使う場合、水は不要です)

- 1 スチーム切替レバーを「ドライ」にする
(水漏れ防止のため)
- 2 注水口ふたを開け、お手持ちのカップで水を入れる

水道水以外は入れない
お湯は入れない

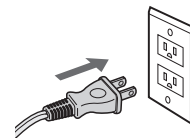
MAX位置
まで

- 3 注水口ふたを閉める

こんな水は入れないで！

- ミネラルウォーター • 軟水器の水
- アルカリイオン整水器や浄水器の水
- リネンウォーターなどの香料を含んだ水など

3 電源プラグをコンセントへ差し込む



各部のなまえ

使いかた

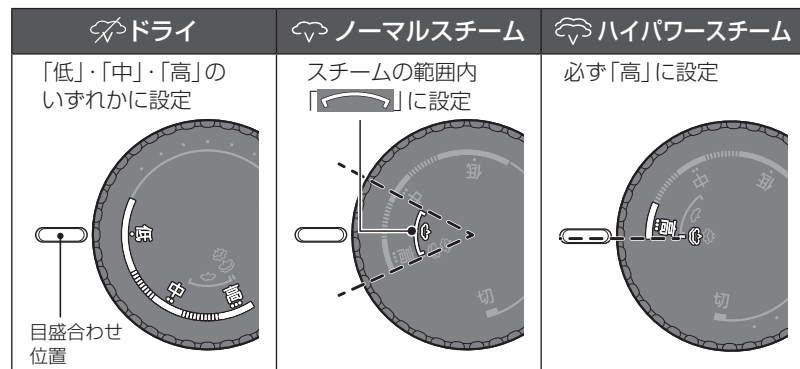
使いかた (つづき)

4 スチームの種類と温度を設定する

① スチーム切替レバーでスチームの種類を選ぶ



② 衣類の絵表示を確認し、温度設定ダイヤルで温度を選ぶ
・温度を設定するとパイロットランプが点灯します。



5 パイロットランプが「点灯→消灯」したら使用する

(点灯中に使用すると、スチーム・ショットが出にくく、水漏れ・湯漏れの原因になります)

ドライで使用する場合

- ・タンクに水を入れずに使っていただいても問題ありません。
- ・水が入ったままでも、スチーム切替レバーを「ドライ」にすればドライアイロンとして使用できます。

スチームで使用する場合

- ・スチームが出にくいときは、アイロンを水平にしスチーム切替レバーを2～3回左右に動かしてください。
- ・タンクの水が少なくなったときは、MAX位置まで水を入れてください。



絵表示と温度設定について

- ・衣類の絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- ・混紡の場合は、低いほうの繊維の温度に合わせてください。
- ・絵表示以外に取り扱いに関する表示(「あて布使用」など)があれば、その表示に従ってください。

絵表示と衣類の種類

繊維製品の絵表示			
衣類の素材例	アクリル・シルク	レーヨン・毛ポリエステル	綿・麻

アイロンの温度

温度設定	低	中	高
アイロン面の温度	約85～120℃	約140～160℃	約180～200℃
設定温度になるまでの時間	約40秒	約1分	約1分40秒

■ 温度設定は低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。

- ・高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。



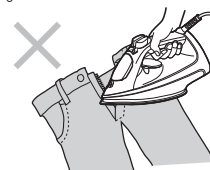
除菌について

スチームを使ったアイロンかけには除菌の効果もあります。
(使用環境、使用方法、生地種類等により効果は異なります)

【試験機関】財団法人日本食品分析センター
【試験成績書発行番号】第20056508001-0201号
【試験成績書発行日】2020年10月12日
【試験方法】アイロン面温度約120℃、スチーム量 毎分約5gのモデル試験機による除菌確認。
実製品での検証結果ではありません
【試験結果】2種の菌において、3秒間の施術による、99%以上の生菌数の減少を確認

お願いとお知らせ

- ご使用中、アイロンを置くときは、平らな所へ立てて置いてください。
- タンクに水を入れた後、アイロンを横や逆さにしないでください。(水漏れの原因)
- 固いもの(ファスナー・ボタンなど)にアイロンかけをしないでください。(アイロン面を傷つける原因)
- お買い上げ後、しばらくは使用中にアイロンからゴムや樹脂のにおいがすることがありますが、異常ではありません。においが衣類に移ることもありません。



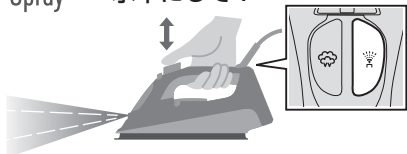
使いかた (つづき)



スプレーボタン

Spray

水平にして！



ガンコなシワに！

- 霧吹きとして、設定温度やスチーム切替レバーの位置に関係なく使えます。
- ガンコなシワや、綿・麻などのシワ伸ばしに
- スプレーが出にくいとき
→スプレーボタンを数回押す。



ショットボタン

Power Shot

1 温度設定を「高」に合わせる

- 「低」と「中」では湯漏れしたり、ショットが出ないことがあります。

2 スチーム切替レバーを「ドライ」にする

3 ショットボタンを押す

- 押したときのみ、強いスチームが出ます。



形を整えたり
吊したままの衣類に！

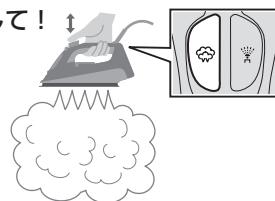
- ショット可能な回数は5～10回が目安です。
→勢いが弱くなったら、パイロットランプが消灯してからお使いください。
- 目立たない所のためにしめかけをする。
(特にウール繊維などの起毛した衣類)

お願い

- 連続で押す場合は、2秒以上間隔をあける。
(2秒間隔より早く押すと、湯漏れや、やけどの原因)

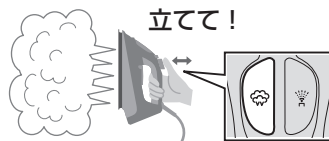
パワーショット

水平にして！



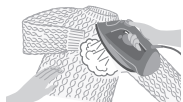
ハンガーショット

立てて！



熱や湿気に弱い壁や家具から
離して使用する

セーターなどの全体仕上げは



全体にかけて
形を整える

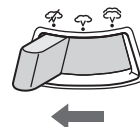
スーツなどのハンガーにかかった衣類は



吊したまま
軽く引っ張る

使い終わったら

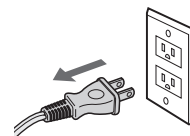
1 スチーム切替レバーを必ず「ドライ」にする (水漏れ、腐食防止のため)



2 温度設定ダイヤルを「切」に合わせる



3 電源プラグをコンセントから抜く

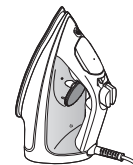


4 注水口から水を捨てる

- 水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、問題ありません。



5 平らで安全な場所に必ず立てて収納する (水漏れ、アイロン面の傷つき防止のため)



お願い (腐食防止のため)

- 電源プラグを抜いたときや、温度設定ダイヤルを「切」にしたときは、ショットボタンとスプレーボタンを押さないでください。
- 本体が冷めてから排水したときは、「高」目盛で5分間、通電してください。

使いかた

使い終わったら

お手入れのしかた

電源プラグを抜き、よく冷えてから！

アイロン面の汚れ

よく絞った
“ぬれた布”でふき取る



お願い

- クレンザー、アルコール、除光液、洗剤（ハンドソープ類）などは使わないでください。（故障や部品の割れ、傷、変色などの原因）

スチーム穴が詰まったときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

本体の汚れ

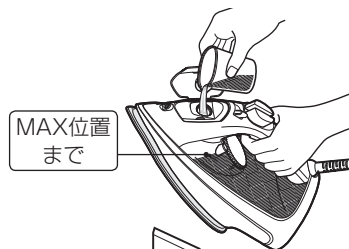
“やわらかい布”でふく

- 固形せっけんを溶かした水に布を浸してよく絞り、ふいてください。

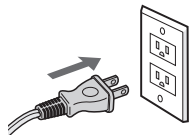
カルキクリーニング機能

スチームの出方が弱くなってきたら、お手入れをしてください。

1 タンクに水道水を入れる
(MAX位置まで)



2 電源プラグをコンセントへ差し込む



3 温度設定ダイヤルを「高」に合わせる

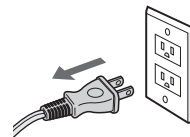


4 パイロットランプが「点灯→消灯」したら、
温度設定ダイヤルを「切」に合わせる



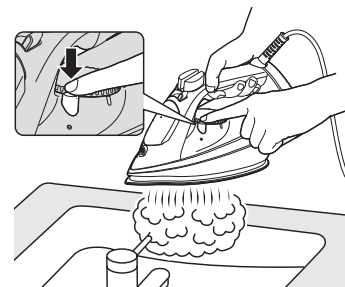
5 電源プラグをコンセントから抜く

- 洗面所などぬれても良い場所に移動してください。



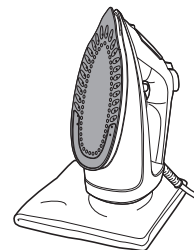
6 アイロンを水平に持ち
カルキクリーニングボタンを
押しながら、本体を前後に揺らす

- 最初にスチームが出て、しばらくすると熱湯が出ます。
出なくなるまで続けてください。
(スチームや熱湯によるやけどに注意してください)



7 タンク内の水を注水口から排水し、
安定した場所に置く

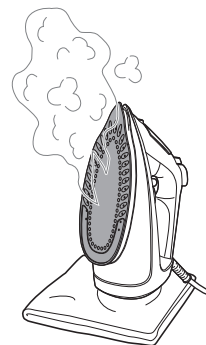
- 不用なタオルなどを敷いて、アイロンを立ててください。



8 電源プラグをコンセントに差し込み、
温度設定ダイヤルを「高」に合わせる

9 パイロットランプが
「点灯→消灯」するまで置いておく

- 本体内部の腐食防止のため、スチームを出してください。
(スチームによるやけどに注意してください。
またお湯が出る場合もありますので、注意してください)



10 温度設定ダイヤルを「切」に合わせ、
電源プラグをコンセントから抜く

よくあるお問い合わせ

Q	A
スチーム（特にショット）を使用しているときに、白い粉が出る	<ul style="list-style-type: none"> 本体内部のコーティングや水に含まれるミネラルなどが出たものです。衣類に付着した場合は、払うと取れます。→不用な布に数回ショットしてからお使いください。
アイロン本体を振ったときや使用中、「カタカタ」音や小さな金属音をする	<ul style="list-style-type: none"> 水漏れストッパーや目詰まり防止の部品、スプレーを出すための部品が動く音です。異常ではありません。
アイロンかけをすると、衣類が汚れる	<ul style="list-style-type: none"> 衣類に洗剤が残っていると、アイロンの熱で茶色くなることがあります。 アイロン面に汚れが付着したまま使うと、その汚れが衣類に付着する場合があります。アイロン面のお手入れをしてください。[P.14]
茶色い水が出る	<ul style="list-style-type: none"> 容器を使って水を入れる場合、きれいな容器を使用してください。（ジュースなどが残った容器は使わないでください）

故障かな？

修理を依頼される前に、まず次の項目をご確認ください。確認後なお異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。[P.20]

こんなときは	ここをご確認ください
熱くならない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 水平の状態で約1分、立てた状態で約10分放置すると、自動ヒーターオフ機能がはたらきます。水平の状態で前後に数回動かしてからお使いください。[P.6]
スチーム・ショットが出ない／少ない	<ul style="list-style-type: none"> タンクのMAX位置まで水を入れてください。[P.9] ノーマルスチームが出ないときは、スチーム切替レバーを「ノーマルスチーム」にしてください。また、目盛合わせ位置はスチームの範囲内に設定してください。[P.10] スチームが出にくいときは、スチーム切替レバーを2～3回左右に動かしてください。 ショットが出にくいときは、ショットボタンを数回押してください。 パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。 ハイパワースチーム・ショットのときは、温度設定を「高」にしてください。[P.10, 12]
スプレーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> スプレーボタンを数回押してください。 タンクのMAX位置まで水を入れてください。
水が漏れる・湯滴が出る	<ul style="list-style-type: none"> ハイパワースチームを使用するときは、必ず温度設定を「高」にしてください。[P.10] ノーマルスチームを使用するときは、スチームの範囲内に合わせてください。[P.10] ショットを使用するときは、ショットボタンを2秒以上間隔をあげて押してください。 パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。
布地が焦げる	<ul style="list-style-type: none"> 高温から低温に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまで待ってください。 衣類の絵表示に従った温度にするか、「あて布」をしてください。[P.11]

よくあるお問い合わせ

故障かな？

定格・仕様

電源	交流100 V 50-60 Hz	
消費電力	1 400 W	
タンク容量	約 300 mL	
自動温度調節器	設定温度 約 85 ℃～約 200 ℃	
大きさ	長さ	約 30 cm
	幅	約 13 cm
	高さ	約 15 cm
質量	約 1.5 kg	
電源コード	約 1.9 m	

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



同梱のチラシ「商品登録のご案内」をご確認のうえ、
登録をお願いいたします。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.17)でご確認のあと、直らないときは、
まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 スチームアイロン

●品 番 NI-U700

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このスチームアイロンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

●転居や贈答品などで困りの場合は、ご相談窓口(P.22)にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。



家事商品 使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-691

受付時間
9:00～18:00 (年中無休)

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■ FAX フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)



修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-554

パナは イイヨ

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

■ FAX フリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト

<https://club.panasonic.jp/repair/>



- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。0621
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについてはP.21をご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のスチームアイロンの点検を!



こんな
症状はあり
ませんか

- ・電源プラグや本体が異常に熱い。
- ・こげ臭いニオイがする。
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・その他の異常がある。



ご使用
中止

事故防止のため、
コンセントから
電源プラグを
抜いて、必ず
販売店に点検を
ご依頼ください。

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2021

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 腐食、穴づまりによる故障及び損傷
(ト) プラスチック部品のメッキの磨耗や打痕による損傷
(チ) 本書のご添付漏れ
(リ) 本書にお買い上げの品名と異なる品名が入っている場合、あるいは文字が不明瞭な場合
(ヌ) 持込修理の場合、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

スチームアイロン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	NI-U700		
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間		
※ お買い上げ日	<div>見 本</div>		日
※ お客様	ご住所		
	お名前	様	
	電 話 ()	—	
※ 販 売 店	住所・販売店名		
	電 話 () —		

パナソニック株式会社

ランドリー・クリーナー事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

上記住所は修理ご相談窓口ではありません。

お手数をお掛けいたしますが、修理につきましては

本取扱説明書内記載の修理ご相談窓口にご連絡ください。